

## 北海道観光の足下の状況

- ◆令和2年1月以降、新型コロナウイルス感染症の影響により観光需要は大幅に減少
- ◆特にインバウンドについては入国制限措置により需要消失（令和2年度、令和3年度）
- ◆旅行割引支援などの需要喚起策や水際対策の緩和により、観光需要は回復傾向にあるがコロナ禍以前（令和元年）の状況には回復していない

## 【直近の宿泊客数】

令和5年【3月】の道内宿泊者数（日本旅館協会 北海道支部連合会 公表）

区分	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	対前年比	対令和元年比
国内客	388,661	134,826	162,738	202,186	287,048	142%	74%
訪日客	105,352	4,222	22	306	69,153	22599%	66%
合計(※)	494,013	139,048	162,760	202,492	356,201	176%	72%

（日本旅館協会 北海道支部連合会 公表資料より）

## 【航空路線の再開状況】

（道内航空旅客利用実績）

区分	令和2年2月	令和5年2月	対令和2年比
利用者数（主要4社）	1,533千人	1,463千人	95%

（道 航空課資料「道内空港における国内線の状況について」より／※速報値等による集計のため【取扱注意】）

（国内線）※道内空港 発着分

区分	令和2年2月	令和5年2月	対令和2年比
運航状況	46路線（244往復/日）	46路線（247往復/日）	100%（101%）

（道 航空課資料「北海道の国内空港路線」より）

（国際線）※新千歳空港 発着分

区分	令和2年2月 時点	令和5年2月 時点	対令和2年比
運航状況	229便（往復/週）	130便（往復/週）	57%

国 別

区分	令和2年2月 時点	令和5年2月 時点	対令和2年比	
東アジア	韓国	39	67	172%
	台湾	33	28	85%
	香港	23	10	43%
	中国	80	0	0%
東南アジア	タイ	22	11	50%
	シンガポール	6	7	117%
	マレーシア	7	7	100%
	フィリピン	3	0	0%
その他	欧州	2	0	0%
	米国	3	0	0%
	豪州	3	0	0%
	ロシア	8	0	0%

（道 航空課内部資料/交通企画課「2023北海道の交通の現況」用集計データより）